

# 答 申 書

～留辺薬自治区内事業の今後のあり方について～

平成25年11月  
留辺薬まちづくり協議会



平成25年11月25日

北見市長 櫻田真人様

留辺蘂まちづくり協議会  
会長 戸田健司

留辺蘂自治区内事業の今後のあり方について（答申）

平成25年9月9日付けで諮問のありました自治区内事業の今後のあり方について、慎重に協議を重ねました結果、別紙のとおり答申いたします。



## 【答申にあたって】

留辺蘂まちづくり協議会は、平成25年9月9日、北見市が現在策定を進めている総合計画後期基本計画等における「留辺蘂自治区内事業の今後のあり方について」の諮問を受け、北見市の将来像「ひと・まち・自然きらめくオホーツク中核都市」を目指すため、それぞれの基本目標に掲げられた分野別の施策ごとに、自治区別整備方針に沿えるよう、地域課題を確認しながら特色ある自治区づくりを目指すため協議を重ねてきました。

議論の進め方については、既の実施されている事業、及び実施計画で採択されている継続事業30件と第6次実施計画に新たに搭載する予定の新規事業33件について担当から説明を受け、これに対する質疑を行い、さらに委員相互の意見交換を行ったうえで、事業の必要性、単に要求だけの提案をするのではなく、北見市の厳しい財政状況を勘案するとともに、事業それぞれの費用対効果などを検討しながら意見を取りまとめたところであります。

答申として述べた地域課題は、いずれも序列をつけがたいものがありますが、自治区として優先的に必要とする事業を明確に位置づけております。

市長におかれましては、第6次実施計画事業等における留辺蘂自治区に関連する事業を実施するにあたって、本答申の主旨を十分に尊重されますとともに、下記の事項に配慮していただきますよう答申します。

### 記

- 1 快適で過ごしやすい生活環境を創造することは、市民全ての願いであり、住みたいまちの条件でもあります。安全で安心して暮らすことができるよう、市民生活の基礎を支えるための取り組みを期待します。
- 2 産業の振興は、地域の活性化に欠かせません。恵まれた地域資源を積極的に活用し、産業基盤を強化するとともに雇用の場を確保し、地域の特性を生かした産業や産物を北見市の魅力として発信し、全国的な広がり結びつけていくことを期待します。
- 3 事業の実施にあたっては、主旨や内容をわかりやすい形で積極的に市民に周知し広く理解や協力を得るとともに、多くの市民の参画を求めながら事業に取り組まれるよう期待します。
- 4 市の行財政を取り巻く状況は、国の各種制度改革などにより大きく変わってきています。  
これらの変化に対応し、限られた財源や人材を最大限有効に活用できるよう、既存の行政システムの見直しと財政の健全化を図り、コスト削減に努めながら、市民にとって真に必要なサービスを効果的・効率的に提供していくために、徹

底した行財政改革を推進されますよう期待します。

- 5 これから整備を予定している施設については、市民の意向を反映するため企画立案段階から多くの市民の参画を求めるとともに、既存の施設も含めて、多くの市民が多角的に利用することができる機会づくりなど、ソフト事業にも工夫を凝らし有効に活用されることを期待します。

## 【留辺蘂自治区内事業の今後のあり方について】

### 留辺蘂らしさについて

留辺蘂自治区は、無加川流域の肥沃な大地で営まれる農業と、豊かな森林資源を活かした林業・林産業、そして、温根湯温泉郷を核とした観光を中心に発展してきました。

農業では、作付面積日本一を誇る「白花豆」、林業・林産業では、国内有数の生産量を誇る「経木」のほか、間伐材を活用した集成材や木材加工品、クラフト製品、観光では、リニューアルした「山の水族館」が話題となり、温根湯温泉郷を核として年間約68万人の観光客が訪れ、オホーツク圏域の玄関口としての役割を果たしております。

今、地方を取り巻く経済情勢は依然として厳しい状況ではありますが、北見市にある豊かな資源を最大限に活かし、地域の歴史や文化、特性などを尊重し、機能を分担しながら北見市全体の均衡ある振興発展に努める必要があります。

### 記

- 1 旧留辺蘂町は、国民体育大会弓道競技の開催が決定した昭和56年に「福祉とスポーツの町」を宣言し、安心して楽しい生活ができる地域、社会づくりとスポーツを通じて健全な青少年の育成を願い、町民同士がその意義を確かめながらまちづくりを進めてきました。

福祉では、社会福祉協議会を中心にボランティア団体等の協力により地域の福祉活動が推進され、特に瑞穂地区では、ノーマライゼーションエリアの指定を受け、高齢者や障がいを持った人と健常者が共にノーマライゼーションの理念に基づきながら、地域ぐるみで行事やボランティア活動に取り組んできたところであり、また、留辺蘂高校をはじめ、自治区内の小中学校においても、社会福祉協議会事業の指定等を受けながら、福祉ボランティア活動や校区内の地域特性を生かした体験学習等が活発に行われてきております。

高齢化の進行が著しい中、安心していきいきとした老後を過ごせる地域づくりを推進していくためにも、今後も、地域住民がお互いに協力しながら自治区全体で「福祉とスポーツでまちづくり」を基本目標として進めていくことが必要です。

- 2 観光は、オホーツク圏域の西の玄関口という立地条件に恵まれ、明治32年の開湯から114年を有する温根湯温泉郷を核に発展してきました。

しかし、近年は長引く景気低迷の影響により温泉街の衰退などによる魅力の低下、宿泊客の低迷等多くの問題を抱えることとなり、特に、平成23年3月に発生した東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故の影響などから観光入込数は激減し、旅館業においても、外国人宿泊客をはじめとした宿泊客の減少により、大変厳しい状況に陥りました。

そうした中でも、東日本大震災の復興が少しずつ進んでいることから、全道的

にも観光入込数は回復している傾向であり、温根湯温泉郷においても以前の明るさを取り戻してきている状況であります。

また、温根湯温泉街再生事業により、昨年7月にリニューアルオープンした「山の水族館」が、日本初の滝つぼ水槽や世界初の川が凍る水槽などのユニークな展示施設として生まれ変わり、道内はもとより全国から多くの観光客が訪れる観光スポットになったことから、平成24年度の観光入込数は前年度比で約53%の増加、宿泊客も約5%の増加となり、温根湯温泉郷の観光活性化へ向けた取り組みの効果が現れはじめてきています。

今後においては、この集客力を持続させるための魅力づくりや一度訪れていただいた方に再び訪れていただけるような景観を含めた環境整備について、地域住民や関係機関と一体となった取り組みを進めることが重要であると考えます。

また、道内、管内、周辺地域の関係機関・団体等とも連携を図り、安全・安心な観光地のイメージ回復に努めるとともに、人口減少に伴い日本人観光客の増加が見込めないことから、国際化の進展により、増大する外国人観光客の誘致など海外へ向けての積極的なPR活動を行うことも必要であります。

さらには、高速道路や高規格道路等の整備が進み、地域の骨格である国道39号線の交通量が減少する中、主要幹線道路の要所に当地域への案内看板を設けるなど、少しでも多くの人々を当地域に招き入れるような工夫を図るとともに、引き続き、中村元プロデューサーの協力を得ながら、「山の水族館」を核とする温根湯温泉街再生整備事業の成果を活かして、地域の歴史や文化、祭り等の観光資源の重要性を再認識したうえで、今後の温根湯温泉郷のまちづくりを地域住民の協力を得ながら進めていく必要があります。

## **基本目標1. 自然と共生する安全・安心のまちづくり**

【最優先に取り組むべき事業】

### **○河川改修事業（留辺蘂）**

近年の集中豪雨による急激な河川増水などを考えても、侵食されている自然河道や老朽化した護岸の改修については、背後地の侵食被害を招かぬためにも、早期に実施すべきと考えます。

### **○南26号川整備事業**

南26号川については、現在の自然河道が頻繁に氾濫し、河岸と付随する道路の法面が崩れて補修を重ねている状態であり、当該道路と河川の適切な管理を行う上で、早期に護岸を整備する必要があると考えます。



## ○留辺蘂自治区河川土砂上げ事業

普通河川の無名川、大和川及びハナワビバウシ川においては、中州の発達や繁茂により河道面積が減少し、増水時の流下阻害や河床と護岸施設の破壊などが危惧されていることから、治水能力の向上を図るために、河川環境に配慮しながら計画的に土砂上げを実施すべきと考えます。

## ○都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業（留辺蘂）

### ○公園安全対策事業

老朽化した都市公園施設については、公園利用者の安全確保を図るとともに、より多くの方々に利用していただくためにも、安全できれいな施設への改築や更新が必要であり、緊急度の高いものから計画的に整備を進めるべきと考えます。

### 【優先的に取り組むべき事業】

- 環境衛生担当車両更新事業
- 中央公園シンボルトワー補修事業
- 武田地先小規模治山事業

## 基本目標2. 豊かな心と文化を育てるまちづくり

### 【最優先に取り組むべき事業】

### ○留辺蘂町公民館講堂備品更新事業

留辺蘂町公民館は、留辺蘂自治区の社会教育の中心的機関として、地域住民の生活ならびに文化の向上に大きな役割を果たしていますが、昭和52年の開館当時に購入したテーブルと椅子は老朽化が著しい状況にあります。

より軽量のテーブルと椅子に更新することにより、高齢者の利用が多い当該施設において、利用者の負担が大いに軽減されることから、最優先に更新すべきと考えます。

### ○留辺蘂図書館暖房設備改修工事

留辺蘂図書館は、幅広い年代の方に利用されており、生涯学習の場として重要な役割を果たしています。

建設後20年が経過しており、暖房設備については耐用年数も過ぎて漏水等も多発していることから、冬期間の読書環境を保つためには、早急に整備すべきと考えます。

### ○留辺蘂小学校改築事業

耐震診断により危険建物と判定された留辺蘂小学校は早期に改築することが必要であり、改築にあたっては地域の特色を生かした木造・木質化を基調とするとともに、地域の教育環境の向上を図る整備を早急に進めるべきと考えます。

### ○学校給食機械設備整備事業

学校給食については、子供たちの食育推進を図るうえでは欠かせないものです。消毒保管庫は安全な給食を提供するために必要なものであり、早急に更新すべきと考えます。

### ○給食センター改築工事事業

留辺薬小学校の改築工事にあわせて、給食センターの改築工事は必要不可欠であり、今後において、より衛生的で安全・安心な給食を提供するためにも、施設の改築は早急に進めるべきと考えます。

### ○留辺薬児童館給排水・温水配管更新事業

留辺薬児童館の水道管は、長期間の使用により赤水が出ている状況であり、温水配管についても漏水や亀裂破損が生じて、暖房の供給に支障をきたしている状況です。

児童館を利用する子どもたちの安全を確保するとともに、冬期間でも安定して児童館を運営する環境を確保するためにも、早急に給排水及び温水配管を更新すべきと考えます。

### ○旭運動公園テニス場整備

旭運動公園の利用者から強く要望があったテニスコートのオムニコートへの改修や老朽化が著しい管理棟を改修することにより、旭運動公園の環境向上が図られることから、テニス場の整備は最優先に実施すべきと考えます。

### ○留辺薬町体育館耐震診断・現況診断

昭和 55 年に建築された体育館は、築後 33 年を経過しているため、建物や設備とともに老朽化が進んでいることから、利用者の安全確保を図るとともに地域の防災施設として住民の安全を確保するためにも、耐震改修促進法及び北見市耐震改修促進計画に基づく耐震診断を早急を実施し、今後必要となる施設整備を検討していくべきと考えます。

### 【優先的に取り組むべき事業】

- 留辺薬町公民館耐震診断・現況調査事業
- スクールバス更新事業 留辺薬自治区
- 給食配送車購入（更新）事業
- 給食センター改築に伴う備品購入事業
- 留辺薬町開拓資料館現況調査事業

## 基本目標3. 支えあい、一人ひとりを大切にするまちづくり

【最優先に取り組むべき事業】

### ○養護老人ホーム静楽園施設整備

平成 14 年に移転改築を行った静楽園に設置している脱水機・乾燥機・外調機などの機器類は、改築後に更新されていないことから、これらの機器類の経年劣化や損耗等が著しいため、緊急度の高いものから計画的に機器類の更新を進めるべきと考えます。

### ○介護事業者支援システム更新

介護事業者支援システムのハードウェア及びソフトウェアは、旧町から引き継いだ電算システムを使用しているため、今後システム機器の保守が困難であることから、現行システムの更新を早急に進めるべきと考えます。

### ○エネルギー削減施設整備

現在使用している重油ボイラーをチップボイラーに更新することにより、燃料費の削減を図るとともに、地球環境に配慮したバイオマスエネルギーである地場産の木材チップを利活用できることから、早期にチップボイラーの導入を進めるべきと考えます。

## 基本目標4. 活力を生み出す産業振興のまちづくり

【最優先に取り組むべき事業】

### ○道営温根湯地区畑地かんがい推進事業（技術普及支援）

安定した農業生産体制を構築するため、畑地かんがい施設整備の技術普及支援対策は、早急に実施すべき事業と考えます。

### ○畑地帯総合整備（担い手支援型）事業 留辺蘂温根湯地区

### ○中山間地域総合整備（農業生産基盤）事業 瑞穂地区

### ○畑地帯総合整備（担い手支援）事業 留辺蘂温根湯第2

農業を取り巻く諸情勢がますます厳しくなっていく中で、畑作物の生産性・収益の向上や畑作経営改善・安定を図るとともに、担い手経営者の育成強化を図るため、最優先に実施すべき事業と考えます。

### ○明渠排水路維持補修事業（留辺蘂）

降雨等により土砂堆積の著しい排水路施設については、農地への湛水や隣接する民家へも被害を及ぼす恐れがありますので、早期に補修すべきと考えます。

### ○農業振興施設整備事業（花公園根々の丘花壇整備）

これまで整備を進めてきた根々の丘の花壇の一部において、宿根草が根付いていない状況にありますので、施設の充実を図り、花の温泉郷としての観光資源のひとつとするためにも、効果的な補植による花壇整備を行うべきと考えます。

### ○滝の湯温泉泉源ポンプ整備事業

現在使用している泉源のポンプは、耐久年数をすでに経過しているため、温泉の安定供給を図る必要があることから、温泉ポンプの更新を早急に行うべきと考えます。

### ○道の駅おんねゆ温泉整備事業

昨年7月にリニューアルした「山の水族館」の水槽整備やからくりハト時計塔「果夢林」の改修を行うことにより、今後も継続して道の駅「おんねゆ温泉」に集客を図るため、最優先で整備を進めるべきと考えます。

### ○おんねゆ温泉街シャッターアート事業

温根湯温泉街の空き店舗にシャッターアートを実施することにより、温根湯温泉街の賑わいと再生を図るとともに、温根湯温泉を訪れる観光客等に好印象をあたえるため、早急を実施すべき事業と考えます。

### ○道の駅おんねゆ温泉観光案内事業

山の水族館の集客効果により、現在、道の駅「おんねゆ温泉」に多くの観光客が訪れていることから、道の駅「おんねゆ温泉」に観光案内所を開設して、おんねゆ温泉の観光情報を発信するとともに、他自治区に観光客の誘導を図るためにも、早急に事業を実施すべきと考えます。

## 基本目標5. 住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり

### 【最優先に取り組むべき事業】

#### ○舗装道補修事業（留辺蘂）

交通環境の保全と道路の延命化を図るためには、舗装道のオーバーレイや穴埋め等の補修は、早期に実施する必要があると考えます。

#### ○留辺蘂町温泉通り・東4条通りオーバーレイ事業

温泉通りと東4条通りについては、山の水族館により集客が増えている道の駅「おんねゆ温泉」から温泉街へと通ずるアクセス道路ですが、不陸や舗装のひび割れが著しく、通行に支障がありますので、早急に整備を進めるべきと考えます。

#### ○留辺蘂町東3号裏通り道路整備事業

東3号裏通りは住宅地の区画道路ですが、周辺道路は整備済みであることから、基礎的な生活環境の整備を図るため、早急に改良舗装を行うべきと考えます。

#### ○普通財産建物解体事業（留辺蘂自治区）

現在使われておらず、老朽化して倒壊の恐れもある危険な建物については、周辺の安全確保とともに、景観整備のためにも早急に解体撤去すべきと考えます。

○市営住宅改修事業（留辺薬）

○市営住宅改善事業（留辺薬）

市営住宅については、年次計画に基づき順次建設をしておりますが、建て替えに至らない市営住宅については、よりよい住環境の整備を進めることにより、長寿命化を図ることができることから、早期に事業を進める必要があると考えます。

○原水及び浄水施設整備事業（簡易水道）瑞穂浄水場・温根湯浄水場整備工事

○温根湯温泉地区統合簡易水道事業

水は、日々の生活に欠くことのできない大切な資源であり、安全で良質な水を安定的に供給することが求められております。

瑞穂地区については、安定的な水道水の供給を確保するために必要とする施設の更新等について、計画的に整備を進めるべきと考えます。

温根湯温泉地区については、水道未普及地域の解消と施設の効率的な運用に向けて関係機関と連携しながら、計画的に整備を進めるべきと考えます。

【優先的に取り組むべき事業】

○3・4・5号通り交通安全対策事業

○留辺薬町国体通り道路整備事業

○留辺薬町旭西1号通り、2号通り、3号通り整備事業

○あさひ保育所1号・2号通り整備事業

○留辺薬自治区路面排水整備事業

○留辺薬町跨線連絡線補修事業

○道路維持作業用自動車更新事業

○紅葉山線改築事業

○市営住宅立替事業（福祉地区）

○留辺薬地区下水道整備事業（雨水管渠）

○留辺薬地区下水道整備事業（污水管渠）

○留辺薬町下水道管理センター整備事業

○金華浄水場施設整備事業

【早期に取り組むべき事業】

○留辺薬町留辺薬訓子府線道路整備事業

○留辺薬町旭西4号通り道路整備事業

## 基本目標6. 市民とつくる信頼と協働のまちづくり

### 【最優先に取り組むべき事業】

#### ○留辺薬総合支所庁舎改修事業

昭和41年に建築された留辺薬総合支所庁舎は、これまでも必要に応じて維持補修を施しながら使用してきていますが、庁舎来客用入口のタイルが欠落し段差が生じているとともに、自動ドアが老朽化により誤作動する状況があることから、庁舎を利用する市民の安全を確保するため、早急に改修を行うべきと考えます。

#### ○留辺薬まちづくりパワー支援補助金

市民が自ら考え、自ら実践するまちづくり活動を推進することを目的として実施されてきた補助事業であり、当協議会も審査に関わっておりますが、これまでも多くの有益な事業が行われてきているところであり、今後も自治区の事情に配慮しながら、市民活動団体へのPRに努めるなど積極的にまちづくり活動を推進すべきと考えます。

#### ○留辺薬町民会館整備事業

留辺薬町民会館は、老人クラブや自治会活動などの地域コミュニティの中心的な役割を担う施設ですが、昭和44年に建設された施設は老朽化と狭隘化が進んでいる状況にあります。高齢化の進展が著しい留辺薬自治区において、公共施設の複合化や統合についての検討を進めながら、高齢者とともに地域住民が一体となって過ごせる地域コミュニティの拠点となる施設として、計画的に整備を進めるべきと考えます。

#### ○さかえ会館改修補助

地域会館であるさかえ会館は、建築後51年を経過し、施設の老朽化が進む中、地区老人クラブや自治会活動が活発化して利用人数も増加していることから、地域の住民活動を促進するためにも、施設の延命化を図るための支援を行う必要があると考えます。

#### ○はあとふるプラザトイレ改修

はあとふるプラザは、地域会館としての機能のほか、北見バスの待合所や社会福祉協議会などが入居する複合施設ですが、利用者から和式トイレが狭く利用しづらいと指摘があることから、早急にトイレの改修をする必要があると考えます。

### 【優先的に取り組むべき事業】

#### ○留辺薬総合支所庁舎耐震診断事業

## 【協議会の意見】

### ○自治区制度の今後のあり方について

平成18年3月に合併し、7年8ヶ月が過ぎました。合併による地域住民の不安を解消するため北見市独自の方式で、自治区設置条例を制定し、自治区制度、総合支所、まちづくり協議会をそれぞれに設置しました。地域の歴史や文化、特性などを尊重し、それぞれの機能を分担しながら地域づくりを進めてきましたが、少しずつではありますが、新市として一体感が生み出され、また、自治区制度も確立されつつあります。

今後も新市としての一体感を醸成することは勿論大事なことです。同様にそれぞれの自治区で取り組まれてきた機能や個性的な地域づくりもしっかりと継承しなければなりません。

### ○今後の地域課題

- 1 自治区制度をより充実していくためには、住民と行政が情報を共有し、知恵を出し合いながら自主的・主体的な取り組みを促進していくための仕組みづくりが必要です。

北見市自治区設置条例第12条では、自治区長は、自治区の円滑な運営と均衡ある発展に資するよう、市長その他の市の機関及び自治区の区域内の公共的団体等との緊密な連携を図るとともに、総合支所及び協議会に関し、これを統理するとなっています。

今後においては、現行制度の十分な検証を行い、日本で一番長く、道内で最も広い行政区域を有する北見市にとって、真に必要とする自治区制度を確立していくためにも、市の憲法である北見市まちづくり基本条例を遵守し、自治区長の権限が最大限発揮され、自治区の特色を大いに活かして、多様化する市民ニーズに即応できるような仕組みづくりを検討する必要があります。

- 2 留辺蘂自治区内は、留辺蘂市街地、温根湯市街地、大和地区、瑞穂地区に分かれておりますが、各地区の公共施設を整備する際には、地域の拠点施設として、新たな市民ニーズへの対応や利便性の向上を考慮するとともに、幼児からお年寄りまであらゆる世代の人たちが利用することができるよう複合化施設として整備すべきと考えます。

- 3 留辺蘂自治区は、平成24年度末で65歳以上の高齢者の割合が4割を超え、北見市の4つの自治区の中で最も高齢化率が高く、また、最も人口減少率の高い地域でもあります。

特に独居世帯となった高齢者がこの自治区に住み続けられなくなって転出するといった状況も数多く見られ、空き家も年々増えてきています。

地域を守るためにも、小規模多機能型居宅介護サービス等各種介護サービス、施設サービスや地域密着型サービスと高齢者福祉住宅等高齢者居住地域の集約化など、医療関係や介護保険施設と高齢者住居との連携を図り、高齢者が可能

な限り住みなれた地域で生活が出来るような施策を進める必要があると考えますので、北見市高齢者保健福祉計画及び北見市介護保険事業計画等各種福祉計画に日常生活圏域としての留辺蘂地区を高齢化対策の政策推進地域としてしっかり位置づけをするなど、先進的・重点的に施策を進めるべきと考えます。

- 4 当地域の豊富な森林資源を守り、次世代に引き継いでいくためには、森林の適切な育成管理と利活用を促進させることが重要です。

地域材の利用推進等により、留辺蘂自治区の基幹産業である林業・林産業の振興を図ることはもとより、エネルギー対策としても、唯一の再生可能資源である森林資源を活かした木質バイオマスエネルギーの利用推進を図るとともに、バイオマス発電の可能性を検討するなど、持続可能な森林整備を進めるべきと考えます。

- 5 平成24年7月にリニューアルした「山の水族館」の集客効果を一過性にしないために、今年新たにオープンした常呂カーリングホールなどの他自治区の観光スポットと連携した取り組みを行うなど、関係団体等が連携しながら、北見市が一体となって観光推進体制に取り組んでいくことにより、点から線、さらには面的な観光施策の展開を進めていくべきと考えます。

また、当地域で生産される農産物や林産物に機能性や付加価値を高めた食品や木製品などの開発や製造、販売まで行うことにより、農林業、工業、商業の連携と地場産業の6次産業化を進めるとともに、地域の人材育成に取り組んでいくべきと考えます。



留辺薬まちづくり協議会における協議経過

協議回数	開催日	場 所	内 容
1	9月9日(月) 午後6時30分	留辺薬町公民館	諮問 (1) 留辺薬自治区内事業の今後のあり方について
2	10月9日(水) 午後6時30分	留辺薬町公民館	議題 (1) 留辺薬自治区内事業の今後のあり方について
3	10月17日(木) 午後6時30分	留辺薬町公民館	議題 (1) 留辺薬自治区内事業の今後のあり方について
4	10月31日(木) 午後6時30分	留辺薬町公民館	議題 (1) 留辺薬自治区内事業の今後のあり方について
5	11月8日(金) 午後6時30分	留辺薬町公民館	議題 (1) 留辺薬自治区内事業の今後のあり方について
6	11月18日(月) 午後6時30分	留辺薬町公民館	議題 (1) 留辺薬自治区内事業の今後のあり方について

## 留辺蘂自治区要望事業一覧

### 1. 自然と共生する安全・安心のまちづくり

#### (1) 防災の強化

1	河川改修事業(留辺蘂)	普通河川の調査設計及び用地取得、護岸改修工事
2	南26号川整備事業	改修工事 L=350m
3	留辺蘂自治区河川土砂上げ事業	調査設計、堆積土除去工事、支障木伐採

#### (4) 地球環境保全と循環型社会の構築

4	環境衛生担当車両更新事業	環境衛生担当車両の更新
---	--------------	-------------

#### (5) 快適な生活空間の整備

5	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業(留辺蘂)	都市公園の遊具等更新 1式
6	公園安全対策事業	都市公園の遊具等の調査設計、更新
7	中央公園シンポルタワー補修事業	シンポルタワーの調査委託、設備更新

#### (6) 緑豊かな自然環境の整備

8	武田地先小規模治山事業	流路工調査設計 L=750m
---	-------------	----------------

### 2. 豊かな心と文化を育てるまちづくり

#### (2) 生涯学習の充実

9	留辺蘂町公民館講堂備品更新事業	テーブル(60本)、椅子(400脚)、椅子収納用台車(20台)の更新
10	留辺蘂町公民館耐震診断・現況調査事業	耐震診断・現況調査実施
11	留辺蘂図書館暖房設備改修工事	床暖房配管設備改修工事、真空式温水機更新工事

#### (4) 小中学校教育の充実

12	スクールバス更新事業 留辺蘂自治区	スクールバス(42名乗り)の更新 1台
13	留辺蘂小学校改築事業	基本・実施設計、改築基本実施設計、解体設計、地盤調査、校舎建築工事、支障物件解体・除去工事、外溝工事、旧校舎解体工事
14	学校給食機械設備整備事業	電気式消毒保管庫の更新 2台
15	給食配送車購入(更新)事業	給食配送車の更新 1台
16	給食センター改築工事業	給食センター改築工事基本・実施設計、改築工事、旧給食センター解体工事
17	給食センター改築に伴う備品購入事業	給食センター改築に伴う施設備品の更新

#### (7) 青少年の健全育成

18	留辺蘂児童館給排水・温水配管更新事業	給排水管の更新、ボイラー配管の更新
----	--------------------	-------------------

#### (10) 生涯スポーツの振興

19	旭運動公園テニスコート整備	事地質調査、基本実施設計、オムニコート整備工事2面、駐車場整備工事、管理棟建設工事・解体工事
20	留辺蘂町体育館耐震診断・現況診断	耐震診断・現況調査実施

#### (1) 文化財の保護・継承

21	留辺蘂町開拓資料館現況調査事業	開拓資料館の現況調査
----	-----------------	------------

### 3. 支えあい一人ひとりを大切にするまちづくり

#### (5) 高齢者福祉の充実

22	養護老人ホーム静楽園施設整備	施設機器類の更新(脱水洗濯機、回転式乾燥機 外調機フィルター、ろ過装置、据置蓄電池、蒸気ボイラー、給湯ポンプ、減圧弁交換、中央監視装置等)
23	介護事業者支援システム更新	介護事業者支援システム(ハードウェア・ソフトウェア)の更新
24	エネルギー削減施設整備	チップボイラー整備

### 4. 活力を生み出す産業振興のまちづくり

#### (2) 地域特性を活かした農業の振興

25	道営温根湯地区畑地かんがい推進事業(技術普及支援)	畑地かんがい施設整備後の技術普及支援 614.6ha
26	畑地帯総合整備(担い手支援型)事業 留辺蘂温根湯地区	用排水路工 L=2,400m、農道附帯工 1式
27	中山間地域総合整備(農業生産基盤)事業 瑞穂地区	道営事業計画樹立 一式 農道(調査設計、改良舗装)L=900m
28	畑地帯総合整備(担い手支援型)事業 留辺蘂温根湯第2	道営事業計画樹立 一式 農道(調査設計、改良舗装) L=200m、明渠排水路 L=420m
29	明渠排水路維持補修事業(留辺蘂)	16号の沢排水路落差工補修工事 1箇所 明渠排水路 土砂上げ L=1,000m
30	農業振興施設整備事業(花公園根々の丘花壇整備)	花公園根々の丘花壇の花苗補植(600㎡)

#### (7) 新たな観光資源の活用

31	滝の湯温泉泉源ポンプ整備事業	滝の湯泉源2号井、3号井ポンプの更新
32	道の駅おんねゆ温泉整備事業	「四季の水槽」への「凍る滝」整備事業、ターフパーキング設置工事、からくりハト時計塔「果夢林」外周疑木塗装、果夢林の館外壁塗装
33	おんねゆ温泉街シャッターアート事業	空き店舗シャッターアート事業 9箇所
34	道の駅おんねゆ温泉観光案内事業	道の駅おんねゆ温泉内に観光案内所の設置

### 5. 住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり

#### (2) 道路網の整備

35	舗装道補修事業(留辺蘂)	オーバーレイ 6路線
36	留辺蘂町温泉通り・東4条通りオーバーレイ事業	オーバーレイ工事 L=1,045m
37	3・4・5号通り交通安全対策事業	歩道灯の設置 5基
38	留辺蘂町国体通り道路整備事業	歩道改築(舗装部のみ) L=1,200m W=3.5m、公共施設案内板 1基 街路灯改築(塗装・架空配線) 1式
39	留辺蘂町留辺蘂訓子府線道路整備事業	調査設計、用地取得、改良舗装工事 L=420.96m W=6.0m
40	留辺蘂町旭西1号通り、2号通り、3号通り整備事業	調査設計、改良舗装工事 L=185m $\Sigma W=7.27m$ W=5.5m
41	留辺蘂町旭西4号通り道路整備事業	調査設計 L=181m $\Sigma W=7.27m$ W=5.5m
42	留辺蘂町東3号裏通り道路整備事業	調査設計、改良舗装工事 L=123m $\Sigma W=7.27m$ W=5.5m
43	あさひ保育所1号・2号通り整備事業	調査設計、改良舗装工事 L=207m $\Sigma W=7.50m$ W=5.5+2.0m
44	留辺蘂自治区路面排水整備事業	調査設計、排水施設整備
45	留辺蘂町跨線連絡線補修事業	調査委託、補修等
46	道路維持作業用自動車更新事業	道路維持作業用車両の更新

47	紅葉山線改築事業	調査設計 L=1,285m
----	----------	---------------

(4) 良好な住宅・住環境の創出

48	普通財産建物解体事業(留辺蘂自治区)	老朽化した普通財産の解体撤去(温根湯温泉 旧花水荘社宅 昭和40年代築 129.73㎡、旧厚和会館 昭和42年築 52.17㎡)
49	公営住宅改修事業(留辺蘂)	市営住宅塗装工事 上町団地2棟4戸
50	市営住宅改善事業(留辺蘂)	住戸内(浴室ユニットバス化・3箇所給湯設備・内窓プラストサッシ化・換気設備改修・給水管の取替)の改善事業 公園団地7棟14戸
51	市営住宅建替事業(福祉地区)	測量業務(4,500㎡)、地盤調査(6棟24戸)、基本(6棟24戸)、実施設計(2棟8戸)及び建設工事(2棟8戸)

(5) 水道の安定供給と下水道の整備

52	原水及び浄水施設整備事業(簡易水道)瑞穂浄水場・温根湯浄水場整備工事	瑞穂浄水場の配水池増設 温根湯浄水場の合併浄化層設備整備
53	温根湯温泉地区統合簡易水道事業	浄水場設備整備、配水池設備整備、導水管・送水管・排水管整備
54	留辺蘂地区下水道整備事業(雨水管渠)	下水道雨水管の整備
55	留辺蘂地区下水道整備事業(汚水管渠)	公共汚水樹設置、マンホールポンプ長寿命化計画策定・更新
56	留辺蘂町下水道管理センター整備事業	機器類の低率・長寿命化計画策定、耐震補強実施計画策定
57	金華浄水場施設整備事業	実施設計(中央監視制御更新工事・受変電設備更新)

6. 市民とつくる信頼と協働のまちづくり

(2) 行政サービスの向上

58	留辺蘂総合支所庁舎改修事業	庁舎来客用の正面玄関の改修(玄関のゴムチップタイル張付、自動ドアの更新)
59	留辺蘂総合支所庁舎耐震診断事業	耐震診断、現況調査

(5) 住民自治の推進

60	留辺蘂まちづくりパワー支援補助金	5人以上の団体が行う安心安全な地域づくり、地域の生活環境の改善、自然環境保全、地域の伝統・文化・スポーツの振興、子どもの健全育成、地域の特性を生かした産業振興、その他個性豊かな住みよい地域社会の構築などのまちづくり活動事業に対し、補助する。
61	留辺蘂町民会館整備事業	基本調査、実施設計、用地買収、建設工事
62	さかえ会館改修補助	老朽化した地域コミュニティ施設の改修に対する補助(外壁・サッシ・内部一部改修等)
63	はあとふるプラザトイレ改修	トイレ改修(和式トイレ10基撤去、洋式トイレ8基設置)

【留辺薬まちづくり協議会委員】

[委嘱期間H24. 6. 14~H26. 6. 13]

	氏 名
委 員	荒 武 文
委 員	飯 田 和 浩
委 員	石 田 敏 明
委 員	稲 村 幸 宏
委 員	遠 藤 登志子
委 員	大 江 友 広
委 員	笠 原 信 廣
委 員	菊 池 達 也
委 員	菅 波 正 樹
委 員	高 橋 澄 枝
◎会 長	戸 田 健 司
委 員	畠 山 勝
委 員	幅 崎 久美子
委 員	春 木 君 枝
○副 会 長	横 田 正 純

50音順